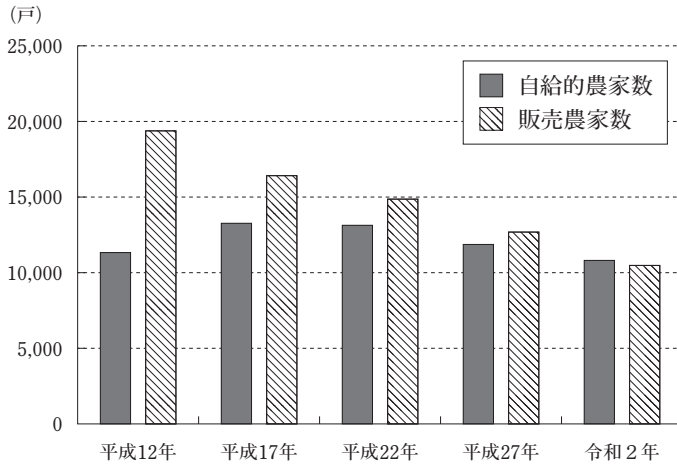


7

農林水産業

農家数の推移



農林業センサス結果

概 況

農 業

農家戸数

令和2年の総農家数は2万1290戸で、県総世帯に占める割合は約0.5%である。また、販売農家戸数は1万479戸で総農家数の49.2%を占めている。都市化の進展に伴い農家数が減少する中で、販売農家の占める割合は年々減少し、令和2年の調査で5割を下回った。

経営耕地面積規模別にみると、1.0ha未満の農家が8165戸で農業経営体全体の71.6%を占め、1.0～2.0haが21.9%、2.0ha以上が6.5%となっている。

農業従事者数

令和2年の農業従事者（個人経営体）は2万7140人で、県総人口に占める割合は約0.3%である。基幹的農業従事者（個人経営体）は1万6455人で、年齢別では60歳以上の割合が74.6%で、年々その割合は高くなっており農業労働力の高齢化が進んでいる。

（農政課）

耕地面積

令和2年の耕地面積は、1万8400haで県土の約7.6%を占めている。年々減少の傾向にあり、近年では毎年100haから400ha程度の減少となっている。

耕地面積のうち、田は3610ha（構成比19.6%）、畑は1万4800ha（同80.4%）である。全国の畑の比率は45.6%であるので、畑の比率が著しく高いのが本県農業の特徴となっている。

（農地課）

農畜産物

令和2年の農作物の作付延べ面積は、1万7300ha（対前年比98.8%）と微減で推移している。主な作物の収穫量は、水稻1万4200t、だいこん7万3600t、キャベツ6万6600t、みかん1万4800tである。

令和2年の乳用牛の飼養農家は171戸で、飼養頭数5,380頭、生乳の年間生産量3万251tとなっている。肉用牛の飼養農家は59戸で、飼養頭数4,880頭となっている。（令和2年については、センサス実施年であり、豚、鶏の全国統計は実施されていない。）

令和2年の野菜などの生産量を1人当たり消費量に換算すると、野菜は234万人分、果実は51万人分、鶏卵は96万人分、牛乳は80万人分、豚肉は46万人分に相当し、本県の農業は県民の食生活に大きく寄与している。

（農業振興課、畜産課）

農業産出額

令和元年の農業産出額は655億円（対前年比94%）で、構成比は野菜50.8%、畜産22.6%、果実・花き17.3%となっている。

農家経済

令和元年度の耕地10a当たりの生産農業所得は、全国平均が76千円であるのに対し、133千円となっている。

※生産農業所得：農産物の産出額に所得率をかけて、各種交付金を加えた額。

（農政課）

森林・林業

森林の概況

本県の森林面積は、令和3年3月現在9万4701haで、県土面積の39%を占めている。このうち国有林を除いた森林（民有林）の面積は8万4048haで全森林の89%を占め、そのうちの立木地面積は、スギ・ヒノキを中心とする人工林が3万1942ha、天然林は4万8264haとなっており、民有林立木地に対する割合は、人工林40%、天然林60%である。人工林の林齢構成は、36年生以上の森林が91%を占めており、資源の成熟化が進んでいる。

森林は、水資源のかん養、県土の保全、スポーツ・レクリエーションの場の提供、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止など多くの公益的機能をもつ多面的資源であり、県民生活において、その果たす役割は極めて重要である。

地域特性

本県の森林は、その地域の特性から次の3地域に大別できる。

1 里山城

概ね標高300m未満にある約3万1000haの森林地域である。県の東部から中部、三浦半島及び西部に至る市街地及び市街地周辺の丘陵性の森林であり、コナラ・クスギ等広葉樹が多い。木材生産はほとんど行われていないが、都市化の進展にともない生活環境保全林としてかけがえのない森林である。

2 山地域

概ね標高300～800m未満にある約4万4000haの森林地域である。丹沢山地や箱根外輪山を中心としてスギ、ヒノキの人工林が多く、古くから林業活動が行われてきた地域である。また、宮ヶ瀬湖・相模湖・丹沢湖等のダム上流の森林は水源かん養林として重要な役割を担っている。さらに首都圏の森林レクリエーションの場として多くの人々に利用されている地域である。

3 奥山城

概ね標高800m以上の丹沢の奥地や箱根を中心とした急峻な地形の多い、約2万haの森林地域である。この地域はブナを始めとする天然林が多く、県下で最も原始的な自然が残っている。かながわの原風景とも言うべき貴重な自然であり、野生動物を含めた森林生態系を保全していくことが重要である。

森林・林業の現状

昭和40～50年代以降、安価な外国産材の輸入や代替材の普及などによる木材価格の低迷や経営コストの上昇により採算性が悪化したことに加え、林業従事者の高齢化や減少、不在村所有者の増加、薪炭需要の激減などにより、林業が低迷し手入れが十分に行われず、荒廃した森林が増加していた。水源地域の森林は、良質な水や清浄な空気を育む母体として、県民一人ひとりの生活に欠かせない重要な役割を担っているが、そのまま放置すれば、その働きが損なわれる恐れが強まっていった。

そこで、県では、荒廃の進む私有林の公的管理・支援を行うため、平成9年度から「水源の森林づくり事業」を開始した。平成19年度からは、本事業を「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」に位置づけ、加速化して取り組んでおり、適正に管理されている森林は着実に増加している。

一方で、県産木材の有効活用への支援を通じて間伐を促進し、森林の適正な管理を図るため、平成17年度から県産木材の生産対策、加工対策、消費対策にわたる総合的な取組を進めており、木材の生産量は着実に増加し、令和2年度の木材生産量は3万913㎥となっている。

このほか、荒廃した県内の森林再生には長い年月と県民の支援・協力が必要なことから、平成18年度に、県内の森林全体の再生の方向とめざす姿を示した「かながわ森林再生50年構想」をとりまとめ、県民とめざす姿を共有し、協働して森林づくりを進めている。

(森林再生課)

水産業

本県の水産業をめぐる現状は、生産者価格の低迷や水産資源の減少、漁業就業者の高齢化、マグロ類資源に対する国際的な漁業規制の強化などにより厳しさを増している。一方、県民の「新鮮で安全な地場産水産物に親しみたい・海・川とふれあいたい」といった要望は年々高まりつつある。

そこで、県では、このような県民からの期待に応えるため、平成17年3月に「かながわ水産業活性化指針」を策定し、平成28年3月に改定した。この指針では、10年後（令和7年）の水産業のめざす姿を定め、これを実現するために重点的に取り組む施策を明らかにした。現在、この指針を基に水産業の振興に向けた各施策を展開している。

令和元年の本県の海面漁業・養殖業生産量は、3万80トン（漁業2万9135トン、養殖業946トン）であり、全国の海面漁業・養殖業生産量414万3253トン（漁業322万8025トン、養殖業91万5228トン）の0.73%であった。

平成30年の漁業センサスに基づく漁業経営体数は1005経営体、漁業就業者数は1848人、漁船隻数1779隻である。漁港は25港（令和3年4月1日現在）で、この他川崎港を除く6港湾には漁港と同様の機能を備えた区域があり、漁業活動に利用されている。

令和元年の本県の漁業部門別生産量は、遠洋漁業1万8473トン、沖合漁業439トン、沿岸漁業（海面養殖を含む）1万1169トンである。遠洋漁業では、主に遠洋まぐろはえ縄が行われており、前年に比べ1901トン（11.5%）増加した。沖合漁業では、主にさばたもすくいやきんめだい等の底魚釣りが行われており、前年に比べ、16トン（3.8%）増加した。沿岸漁業では、主に大・小型定置網漁業、中・小型まき網漁業、さば釣漁業、刺網漁業、小型底びき網漁業、海面養殖業等が行われており、前年に比べ1022トン（8.4%）減少した。

魚種別生産量では、かつおが8495トン、きはだが3624トン、めばちが2993トン、さば類が1896トン、まいわしが1107トンで、これらの5種で全体の62.2%を占めている。

海面養殖業では、主にわかめ、のり、こんぶの養殖が行われており、生産量は946トンで前年に比べ103トン（9.8%）減少した。

令和元年の内水面漁業・養殖業の生産量は429トン（漁業375トン、養殖業54トン）である。内水面漁業の主要魚種はあゆ、うぐい、おいかわであり、前年に比べ20トン（5.1%）減少した。内水面養殖業では、あゆ、にじます等が生産され、生産量は前年に比べ14トン（20.6%）減少した。

(注) 海面漁業生産統計調査等の結果公表数値は属人主義であることから、国立研究開発法人水産研究・教育機構（横浜市神奈川区）に所属する全国の調査船等の漁獲実績のデータは、本部のある横浜市神奈川区に計上される。

ここでは、上記機構の漁獲実績を除くとともに、併せて県水産技術センター分の数値も除いたもので記述したため、経営体数・生産量等は関東農政局神奈川県拠点公表する海面漁業生産統計調査等の統計数値とは異なる。

(水産課)

1 農 家 数

単位 戸、経営体数 (各年2月1日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 22 年	27 年	令和 2 年
総 農 家 数 (単位：戸)	27,996	24,552	21,290
自 給 的 農 家 数	13,133	11,867	10,811
販 売 農 家 数	14,863	12,685	10,479
経営耕地面積規模別農業経営体数 (単位：経営体)			
0.5ha 未 満	…	5,072	4,129
0.5 ～ 1.0	…	4,998	4,036
1.0 ～ 1.5	…	2,094	1,726
1.5 ～ 2.0	…	907	771
2.0ha 以 上	…	738	740

(注) 1 「農家」とは経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯または過去1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯。
 2 「販売農家」とは経営耕地面積が30a以上、または農産物販売金額が50万円以上の農家でこれ以外は「自給的農家」。

2 年齢階層別の基幹的農業従事者数 (個人経営体)

単位 人 (各年2月1日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 27 年	令和 2 年
計	20,901	16,455
小 計	12,438	10,177
男		
15 ～ 49歳	2,052	1,650
50 ～ 59	1,475	1,142
60 ～ 64	1,557	932
65 歳 以 上	7,354	6,453
小 計	8,463	6,278
女		
15 ～ 49歳	792	578
50 ～ 59	1,123	814
60 ～ 64	1,094	653
65 歳 以 上	5,454	4,233

(注) 「基幹的農業従事者」とは、ふだん仕事として自営農業に従事している者をいう。

3 経営耕地面積（農業経営体）

（各年2月1日現在）農林業センサス（農林業経営体調査）結果

市町村	経営耕地のある 農業経営体数	経営耕地 総面積	田	畑	樹園地
	経営体	a	a	a	a
平成22年	15,499	1,269,117	301,793	694,397	272,927
27年	13,476	1,126,238	268,345	634,502	223,391
令和2年	11,234	978,218	235,791	566,426	176,001
横浜市	1,903	152,739	10,945	121,300	20,494
川崎市	587	31,024	1,083	21,843	8,098
相模原市	477	37,636	4,171	31,223	2,242
横須賀市	330	35,659	430	32,304	2,925
平塚市	832	87,978	56,621	29,854	1,503
鎌倉市	65	5,783	190	5,537	56
藤沢市	596	56,643	9,280	40,505	6,858
小田原市	978	87,119	26,125	15,075	45,919
茅ヶ崎市	309	24,457	4,855	17,628	1,974
逗子市	x	x	x	x	x
三浦市	669	90,756	341	89,949	466
秦野市	518	42,745	5,242	30,372	7,131
厚木市	678	53,013	29,928	20,053	3,032
大和市	160	11,955	897	9,069	1,989
伊勢原市	528	57,176	27,805	20,211	9,160
海老名市	295	31,453	16,998	13,763	692
座間市	121	9,778	5,397	4,256	125
南足柄市	476	31,573	10,353	7,475	13,745
綾瀬市	166	15,983	2,673	11,949	1,361
葉山町	16	937	52	807	78
寒川町	134	9,955	3,202	5,388	1,365
大磯町	135	11,480	1,370	5,220	4,890
二宮町	61	7,367	240	3,082	4,045
中井町	248	19,655	1,071	10,137	8,447
大井町	192	14,310	4,378	5,645	4,287
松田町	102	4,826	825	1,338	2,663
山北町	201	9,086	1,409	1,281	6,396
開成町	124	8,711	6,596	1,494	621
箱根町	x	x	x	x	x
真鶴町	38	3,104	-	694	2,410
湯河原町	155	11,682	-	1,551	10,131
愛川町	113	12,097	3,240	6,578	2,279
清川村	23	1,341	54	788	499

(注) 1 「農業経営体」とは、農産物の生産を行うかまたは委託を受けて農業作業を行い、生産に係る面積・頭数が規定の規模以上に該当する事業を行う者をいう。

2 経営耕地とは、調査日現在で農林業経営体が経営している耕地（けい畔を含む田、畑、樹園地）をいい、自ら所有している耕地（自作地）と他から借りて耕作している耕地（借入地）の合計の面積である。
経営耕地＝所有地（田、畑、樹園地）－貸付耕地－耕作放棄地＋借入耕地

4 農業産出額と生産農業所得

単位 億円

生産農業所得統計

区 分		平成 29 年	30 年	令和元年
農 業 産 出 額 計		839	697	655
耕 種 小 計		673	548	504
	米	34	36	33
	麦 類	…	0	0
	雑 穀 豆 類	2	2	2
	い も 類	16	13	14
	野 菜	463	360	333
	果 実	98	82	71
	花 き	48	45	42
	工 芸 農 作 物	1	1	1
	そ の 他	…	9	8
畜 産 小 計		163	146	148
	生 乳	41	39	37
	豚	59	48	50
	鶏 卵	46	41	41
	そ の 他	17	18	20
加 工 農 産 物		2	2	2
生 産 農 業 所 得		300	268	250

5 耕 地 面 積

単位 ha

(各年7月15日現在) 作物(面積) 統計調査結果

年 別	田	畑	作物(面積)		
			普通畑	樹園地	牧草地
平成30年	3,730	15,400	11,800	3,560	-
令和元年	3,670	15,100	11,600	3,500	-
2年	3,610	14,800	11,400	3,450	-

(注) 「耕地」とは農作物の栽培(生産物を得ることを目的として作物を肥培管理すること。)を目的とする土地のことをいい、けい畔を含む。

6 穀類、野菜類、果樹等の作付延べ面積

単位 ha

作物(面積) 統計調査結果

年 別	作付延べ面積	水 稻	小 麦	野 菜	果 樹	飼肥料作物
平成30年	18,000	3,080	34	…	…	…
令和元年	17,500	3,040	43	…	…	…
2年	17,300	2,990	43	…	…	…

(注) 1 水稲、小麦は子実用作付面積である。
2 平成29年産から、国が調査方法を変更したため、野菜、果樹、飼肥料作物は数値が得られない。

7 農 作 物

1 主な農作物の収穫量

作物（作況）統計調査結果

年 別	水 稻		小 麦		野 菜 類	果 樹
	収穫量	10a 当たり収量	収穫量	10a 当たり収量		
	t	kg	t	kg	t	t
平成30年	15,200	492	97	285	259,998	28,974
令和元年	14,300	470	120	279	246,961	24,769
2年	14,200	474	104	242	245,278	23,822

- (注) 1 水稻、小麦は子実用の収穫量。
 2 野菜は調査対象41品目、果樹は調査対象12品目の収穫量。
 3 野菜の平成30年、令和元年、2年、果樹の平成30年、令和元年の収穫量は全国調査中間年のため、調査対象外品目は、全国直近調査年の値。（農業振興課調）

2 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量

作物（作況）統計調査結果

年 別	豆 類			野 菜 類								
	大 豆			だ い こ ん			春植えげいしよ			さ と い も		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成30年	41	132	54	1,110	7,210	80,000	434	1,390	6,030
令和元年	40	138	55	1,070	7,100	76,000	371	392	1,330	5,210
2年	37	157	58	1,050	7,010	73,600	391	1,280	5,000

年 別	野 菜 類											
	キ ャ ベ ツ			ほうれんそう			ね ぎ			き ゆ う り		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成30年	1,600	4,450	71,200	675	1,240	8,370	356	2,160	7,680	261	4,250	11,100
令和元年	1,440	4,470	64,300	661	1,220	8,060	400	2,140	8,560	260	4,230	11,000
2年	1,440	4,630	66,600	661	1,230	8,130	399	1,980	7,890	253	4,150	10,500

年 別	野 菜 類											
	な す			ト マ ト			か ぶ			こ ま つ な		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成30年	170	2,310	3,930	259	4,670	12,100	102	2,400	2,450	411	1,460	6,000
令和元年	150	2,270	3,410	248	4,880	12,100	102	2,440	2,490	406	1,680	6,820
2年	150	2,290	3,440	247	4,820	11,900	99	2,250	2,230	402	1,750	7,040

7 農 作 物 (つづき)

2 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量 (つづき) 作物 (作況) 統計調査結果

年 別	野 菜 類											
	カリフラワー			ブロッコリー			か ぼ ち ゃ			さやいんげん		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成30年	37	1,470	544	128	1,210	1,550	207	1,590	3,290	98	623	611
令和元年	37	1,530	566	110	1,200	1,320	219	1,980	4,340	83	692	574
2年	37	1,630	603	110	1,280	1,410	220	1,820	4,000	83	655	544

年 別	野 菜 類						果 樹					
	え だ ま め			す い か			み か ん			日 本 な し		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成30年	316	863	2,730	370	3,130	11,600	1,130	1,520	17,200	231	2,120	4,900
令和元年	336	842	2,830	282	3,040	8,570	1,100	1,320	14,500	224	1,910	4,280
2年	335	893	2,990	278	3,090	8,590	1,080	1,370	14,800	218	1,620	3,530

年 別	果 樹					
	く り			キウイフルーツ		
	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t
平成30年	426	89	379	133	1,370	1,820
令和元年	418	80	334	132	1,120	1,480
2年	407	88	358	130	1,080	1,400

(注) 野菜類、豆類、果樹は全国調査の中間年に実施する本県の主産県調査対象品目(全国作付面積の概ね8割を占めるまでの都道府県で収穫される品目)を掲載している。(春植えばれいしよは該当しないが掲載)

8 畜 産

1 家畜の飼養農家数、飼養数

(各年2月1日現在) 畜産統計調査結果

年 別	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏(含種鶏)	
	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	羽数
	戸	頭	戸	頭	戸	頭	戸	千羽
平成30年	195	5,750	64	4,620	51	64,300	49	1,194
31年	185	5,430	62	4,820	50	68,700	48	1,147
令和2年	171	5,380	59	4,880	…	…	…	…

(注) 令和2年については、センサス実施年であり、豚、鶏の全国統計は実施なし。

2 畜産物生産量

牛乳乳製品統計調査結果、畜産課調、畜産物流(鶏卵流通統計) 調査結果

年 別	生 乳	豚 肉	鶏 卵
	t	t	t
平成30年	33,674	9,783	18,683
令和元年	30,947	9,168	19,112
2年	30,251	9,464	19,319

(注) 豚肉は畜産課調

9 食 料 生 産 力 (自給率)

1 農 産 物

作物統計、農業振興課調

	令 和 元 年			令 和 2 年		
	水 稻	野 菜	果 実	水 稻	野 菜	果 実
1人当たり消費量 (粗食料) kg	58.5	103.7	46.5	56.0	101.8	46.7
県内需要量 (1,000 t)	538.2	954.1	427.8	517.5	940.7	431.5
〃 生産量 (1,000 t)	14.3	239.6	24.8	14.2	237.9	23.8
〃 生産力 (%)	3	25	6	3	25	6
(万人分)	24	231	53	25	234	51

- (注) 1 1人当たり消費量は「食料需給表」令和元年、2年概算値。
 2 令和元年の県内需要量は、令和元年10月1日現在 県人口9,200,166人×1人当たり消費量。
 3 令和2年の県内需要量は、令和2年10月1日現在 県人口9,240,411人×1人当たり消費量。
 4 水稻、野菜(ばれいしょを除く)、果実の生産量は「作物統計」農業振興課調。

2 畜 産 物

畜産課調

	令 和 元 年			令 和 2 年		
	鶏 卵	飲用牛乳等	豚 肉	鶏 卵	飲用牛乳等	豚 肉
1人当たり消費量 (粗食料) kg	20.6	37.0	20.3	20.1	38.0	20.5
県内需要量 (1,000 t)	189.5	340.4	186.8	185.7	351.0	189.4
〃 生産量 (1,000 t)	19.1	30.9	9.2	19.3	30.2	9.5
〃 生産力 (%)	10	9	5	10	9	5
(万人分)	93	84	45	96	80	46

- (注) 1 1人当たり消費量は「食料需給表」令和元年、2年概算値。
 2 令和元年の県内需要量は、令和元年10月1日現在 県人口9,200,166人×1人当たり消費量。
 3 令和2年の県内需要量は、令和2年10月1日現在 県人口9,240,411人×1人当たり消費量。
 4 飲用牛乳等の生産量は、生乳生産量「牛乳乳製品統計調査」。
 5 鶏卵は農林水産省「畜産物流通(鶏卵流通統計) 調査」、豚肉は畜産課調。

10 農地転用許可件数と面積

農地課調

区 分	総 数		許 可 に 係 る も の			届 出 に 係 る も の		
	件 数	面 積	件 数	うち大	面 積	うち大	件 数	面 積
				臣協議		臣協議		
		ha		4ha超	ha	4ha超		ha
平成30年	5,602	272.3	776	-	71.1	-	4,826	201.2
令和元年	6,016	273.9	564	-	52.8	-	5,452	221.2
2年	4,851	232.9	609	-	61.5	-	4,242	171.4
農 家 住 宅	20	0.8	10	-	0.4	-	10	0.4
一 般 個 人 住 宅	2,521	83.9	74	-	2.8	-	2,447	81.1
集 団 住 宅 そ の 他	511	28.2	-	-	-	-	511	28.2
学 校 用 地	8	0.5	-	-	-	-	8	0.5
公 園 ・ 運 動 場 用 地	2	0.1	-	-	-	-	2	0.1
道 水 路 ・ 鉄 道 用 地	97	0.8	4	-	0.0	-	93	0.8
官 公 庁 ・ 病 院 等 公 共 施 設	33	3.9	13	-	2.7	-	20	1.1
工 鉱 業 用 地	67	5.1	-	-	-	-	67	5.1
店 舗 等 施 設	109	7.0	3	-	0.6	-	106	6.3
流 通 業 務 等 施 設	69	13.6	55	-	10.3	-	14	3.3
ゴ ル フ 場 そ の 他 レ ジ ャ ー 施 設	5	0.5	-	-	-	-	5	0.5
そ の 他 の 業 務 用 地	1,362	87.1	445	-	44.1	-	917	43.0
植 林	9	0.5	1	-	0.1	-	8	0.4
そ の 他	38	1.0	4	-	0.4	-	34	0.6

- (注) 1 農地法第4条及び第5条の規定による許可、届出の件数、面積。
 2 市街化区域内は農業委員会への届出、その他の区域は知事または指定市町村の長の許可による。
 3 国又は県等が転用する場合は許可・届出を要しない。
 4 面積は単位未満四捨五入のため、総数と内訳が一致しない場合がある。

11 森林面積及び蓄積

1 森林の所有形態別面積

単位 ha

森林再生課調

年	計	国有林	民有林
令和2年	94,701	10,653	84,048

(注) 1 神奈川県地域森林計画書(平成29年12月樹立)による。
 2 民有林とは、県有・市町村有の公有林と私有林の総称。

2 国有林 (令和2年3月31日現在) 関東森林管理局調

市町村別	面積					
	総数	林地				除地
		計	人工林	天然林	無立木地	
ha	ha	ha	ha	ha	ha	
平成30年度	9,042	8,374	3,484	4,876	14	668
令和元年度	9,042	8,374	3,484	4,876	14	668
2年度	9,042	8,374	3,484	4,876	14	668
相模原市	670	618	569	49	-	52
秦野市	648	600	111	489	-	48
山北町	6,225	5,757	2,164	3,578	14	468
箱根町	1,415	1,320	579	741	-	95
湯河原町	85	79	60	19	-	6

市町村別	蓄積									
	総数	人工林			天然林			除地		
		計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹
m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
平成30年度	1,511,147	906,646	842,965	63,681	604,317	91,893	512,424	184	158	26
令和元年度	1,511,147	906,646	842,965	63,681	604,317	91,893	512,424	184	158	26
2年度	1,511,147	906,646	842,965	63,681	604,317	91,893	512,424	184	158	26
相模原市	151,033	143,419	133,860	9,559	7,614	2,125	5,489	-	-	-
秦野市	73,954	39,925	38,065	1,860	34,029	1,656	32,373	-	-	-
山北町	1,013,991	524,555	479,274	45,281	489,266	84,039	405,227	170	158	12
箱根町	256,497	184,815	178,634	6,181	71,668	3,598	68,070	14	-	14
湯河原町	15,672	13,932	13,132	800	1,740	475	1,265	-	-	-

(注) 1 本表で示す「国有林」とは、関東森林管理局で管理する国有林のことをいう。
 2 森林面積及び蓄積数値は、国有林野施業実施計画書による。

11 森 林 面 積

3 民 有 林

市 町 村 別	面 積			
	総 計	人 工 林	天 然 林	竹 林
	ha	ha	ha	ha
平成 30 年 度	84,048	31,942	48,264	882
令和 元 年 度	84,048	31,942	48,264	882
2 年 度	84,048	31,942	48,264	882
横 浜 市	3,658	663	2,680	293
川 崎 市	773	43	637	87
相 模 原 市	17,915	8,702	8,645	52
横 須 賀 市	2,847	82	2,498	36
平 塚 市	492	41	424	16
鎌 倉 市	1,278	195	1,065	13
藤 沢 市	559	161	369	25
小 田 原 市	4,228	2,828	1,220	37
茅 ヶ 崎 市	283	120	152	8
逗 子 市	627	193	432	1
三 浦 市	586	10	550	9
秦 野 市	4,799	2,105	2,513	77
厚 木 市	2,645	762	1,751	25
大 和 市	160	73	85	3
伊 勢 原 市	2,086	1,009	1,011	39
海 老 名 市	74	12	57	4
座 間 市	89	11	75	2
南 足 柄 市	4,732	3,234	1,328	61
綾 瀬 市	156	50	95	8
葉 山 町	878	166	697	11
寒 川 町	24	3	20	0
大 磯 町	526	59	457	5
二 宮 町	174	18	152	2
中 井 町	652	94	467	14
大 井 町	348	84	248	8
松 田 町	2,860	1,327	1,463	1
山 北 町	13,860	4,422	8,863	4
開 成 町	-	-	-	-
箱 根 町	5,565	1,623	3,655	8
真 鶴 町	353	167	137	3
湯 河 原 町	2,975	841	1,766	17
愛 川 町	1,486	583	846	13
清 川 村	6,359	2,260	3,906	-

及 び 蓄 積 (つづき)

(各年4月1日現在) 森林再生課調

		蓄 積		
無 立 木 地	更新困難地	総 計	人 工 林	天 然 林
ha	ha	m ³	m ³	m ³
1,931	1,031	19,401,614	12,476,777	6,924,837
1,931	1,031	19,401,614	12,476,777	6,924,837
1,931	1,031	19,401,614	12,476,777	6,924,837
19	2	669,337	251,497	417,840
3	3	115,082	15,368	99,714
225	292	4,923,366	3,610,297	1,313,069
185	46	423,957	34,039	389,918
11	-	69,123	14,512	54,611
5	-	249,167	82,478	166,689
4	-	110,034	55,895	54,139
109	33	1,160,263	994,179	166,084
4	-	61,707	38,765	22,942
2	-	147,423	79,894	67,529
13	5	89,356	3,298	86,058
71	33	1,213,063	881,714	331,349
104	3	562,352	307,439	254,913
-	-	37,233	24,300	12,933
24	3	559,165	396,216	162,949
1	-	12,973	4,275	8,698
1	-	15,060	3,775	11,285
96	13	1,483,374	1,305,113	178,261
3	-	31,917	17,347	14,570
4	-	179,382	70,250	109,132
-	-	4,264	1,117	3,147
4	0	88,190	23,275	64,915
3	-	27,515	5,927	21,588
77	-	103,107	41,100	62,007
8	-	70,060	37,502	32,558
36	33	722,056	524,625	197,431
219	352	2,850,691	1,638,905	1,211,786
-	-	-	-	-
232	47	1,019,951	583,052	436,899
44	1	63,620	47,635	15,985
338	13	486,065	274,243	211,822
42	2	373,687	250,249	123,438
44	149	1,479,074	858,496	620,578

12 造 林 面 積

1 国 有 林

単位 ha

関東森林管理局調

年 別	新 植	改 植	計
平成 30 年度	2.08	-	2.08
令和 元 年度	0	-	0
2 年度	3.06	-	3.06

2 民 有 林

単位 ha

森林再生課調

年 別	新 植	改 植	計
平成 30 年度	20	-	20
令和 元 年度	31	-	31
2 年度	31	-	31

13 伐採面積及び伐採立木材積

1 国 有 林

関東森林管理局調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m ³	m ³	m ³
平成 30 年度	39	12	27	8,018	6,179	1,839
令和 元 年度	65	0	65	5,617	5,587	30
2 年度	38	9	29	10,987	10,805	182

2 民 有 林

森林再生課調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m ³	m ³	m ³
平成 30 年度	2,107	54	2,053	169,556	163,899	5,657
令和 元 年度	1,968	104	1,864	184,229	180,688	3,541
2 年度	1,760	45	1,715	155,336	153,400	1,936

14 木材（素材）及び林産物生産量

1 木材生産量（素材）

森林再生課調

年 別	スギ	ヒノキ	マツ	その他 針葉樹	合 計
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
平成 30 年	14,538	15,373	2	51	29,964
国有林	1,066	417	-	-	1,483
民有林	13,472	14,956	2	51	28,481
令和 元年	14,232	15,222	46	227	29,726
国有林	396	1,638	-	-	2,034
民有林	13,836	13,583	46	227	27,692
令和 2 年	16,529	16,445	0	62	33,036
国有林	993	1,130	-	-	2,123
民有林	15,536	15,315	0	62	30,913

2 林産物生産量

森林再生課調

年 別	木炭	薪	素材	製材	竹材	栗	きのこ類 〔生しいたけ ひらたけ なめこ〕
	t	千層積m ³	千m ³	千m ³	千束	t	t
平成 30 年	17	0.3	30	6	0.0	379	203
令和 元年	11	0.1	30	6	0.0	334	187
2 年	7	0.4	33	5	0.0	358	287

(注) 1「製材」は農林水産省「木材統計」による。

2「栗」は農林水産省「特用林産基礎資料」による。

15 保有山林面積の規模別林業経営体数

単位 経営体

(平成27年2月1日現在) 2015年農林業センサ結果

区 分	林業経営体計	法人経営体	法人でない経営体	地方公共団体・ 財 産 区
計	326	74	239	13
保有山林なし	20	14	6	-
3 ha 未満	17	4	13	-
3 ～ 5 ha	86	9	77	-
5 ～ 10	67	5	62	-
10 ～ 20	62	18	44	-
20 ～ 30	11	2	8	1
30 ～ 50	21	5	15	1
50 ～ 100	16	9	6	1
100 ～ 500	20	6	7	7
500 ～ 1,000	3	2	1	-
1,000ha 以上	3	-	-	3

(注) 「林業経営体」とは林産物の生産または委託を受けて林業作業を行い、生産または作業に係る面積が規定の規模以上に該当する事業を行うものをいう。

16 漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	平成 20 年	25 年	30 年
計	1,243	1,157	1,005
横 浜 市	174	167	155
川 崎 市	2	—	—
横 須 賀 市	410	373	318
平 塚 市	10	12	12
鎌 倉 市	40	41	47
藤 沢 市	22	23	22
小 田 原 市	43	41	42
茅 ヶ 崎 市	19	17	16
逗 子 市	15	22	23
三 浦 市	401	350	264
葉 山 町	40	37	34
大 磯 町	17	20	18
二 宮 町	3	3	3
真 鶴 町	40	41	39
湯 河 原 町	7	10	12

(注) 「漁業経営体」とは、過去1年間に利潤または生活の資を得るために生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕または養殖の事業を行った世帯または事業所をいう。
 なお、海上作業従事日数30日未満の個人経営体は含まない。(以下の表も同じ)

17 経営体階層別漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

経営体階層別	平成 20 年	25 年	30 年
計	1,243	1,157	1,005
漁 船 非 使 用	19	21	11
無 動 力 漁 船 の み 使 用	—	—	—
動 力 漁 船 使 用	1,078	992	848
1 トン 未 満	411	384	332
1 ～ 3	143	108	78
3 ～ 5	359	309	225
5 ～ 10	87	91	124
10 ～ 30	49	72	57
30 ～ 100	18	22	26
100 ～ 200	2	3	2
200 ～ 500	3	—	1
500 ～ 1,000	2	—	—
1,000トン 以 上	4	3	3
定 置 網	50	41	38
地 び き 網 (注) 1	—	—	—
海 面 養 殖	96	103	108
魚 類 養 殖	2	—	—
わ か め 養 殖	75	88	90
の り 養 殖	18	12	12
そ の 他 養 殖	1	3	6

(注) 1 平成20年からは、経営体階層から「地びき網」の項目が無くなっている。
 2 「船外機付漁船」は「1トン未満」の「動力漁船使用」に含む。

18 漁業就業者

単位 人

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

年 別	計	男					女
		小 計	15～29歳	30～39歳	40～59歳	60歳以上	
		平成20年	2,496	2,317	145	272	
25年	2,273	2,139	167	231	697	1,044	134
30年	1,848	1,768	142	181	592	853	80

(注) 「漁業就業者」とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した者をいう。

19 漁船隻数・動力漁船トン数規模別隻数

(平成30年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	計	無動力 漁船 隻数	船外機 付漁船 隻数	動 力 漁 船									合計 トン数
				隻 数									
				計	1トン 未満	1 } 3	3 } 5	5 } 10	10 } 50	50 } 100	100 } 200	200 以上	
計	1,779	13	922	844	72	128	312	138	174	2	-	18	13,645
横 浜 市	198	-	58	140	4	11	45	67	13	-	-	-	882
川 崎 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横 須 賀 市	645	1	413	231	13	39	112	20	46	-	-	1	1,797
平 塚 市	28	-	-	28	-	-	2	3	23	-	-	-	348
鎌 倉 市	83	-	67	16	2	6	7	-	1	-	-	-	56
藤 沢 市	55	-	12	43	6	11	9	7	10	-	-	-	251
小 田 原 市	63	2	6	55	6	12	11	7	19	-	-	-	399
茅 ヶ 崎 市	42	-	5	37	1	2	8	1	25	-	-	-	404
逗 子 市	49	1	26	22	10	7	3	1	1	-	-	-	53
三 浦 市	440	5	260	175	7	31	81	23	14	2	-	17	8,889
葉 山 町	61	-	52	9	4	-	2	-	3	-	-	-	50
大 磯 町	27	-	6	21	-	1	8	5	7	-	-	-	176
二 宮 町	6	2	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	15
真 鶴 町	64	2	9	53	19	7	17	3	7	-	-	-	224
湯 河 原 町	18	-	5	13	-	1	7	1	4	-	-	-	102

20 漁業部門別及び漁業種類別生産量

1 漁業部門別生産量

単位 t

水産課調

漁業部門別	平成29年	30年	令和元年
遠洋漁業	14,740	16,572	18,473
沖合漁業	420	423	439
沿岸漁業(海面養殖含む)	14,813	12,191	11,169

(注) 上記の値は国立研究開発法人水産研究・教育機構、県水産技術センター分の数値を除く。(詳細は概況ページの「水産業」の(注)を参照)

2 漁業種類別生産量

単位 t

海面漁業生産統計調査、内水面漁業生産統計調査結果

漁業種類別	平成29年	30年	令和元年
計	34,035	34,118	35,172
海面漁業	32,396	32,606	33,797
遠洋底引き網	-	-	-
沖合底引き網1	X	X	-
沖合底引き網2	-	-	X
小型底引き網	593	649	590
船びき	336	366	356
遠洋かつお・まぐろまき網	X	X	X
大・中型まき網	-	-	-
中・小型まき網	696	685	X
その他の刺網	518	433	410
さんま棒受網	-	-	-
大型定置網	8,227	6,509	5,864
小型定置網	1,637	1,076	1,016
その他の網漁業	167	198	205
遠洋まぐろはえ縄	7,228	5,273	7,513
近海まぐろはえ縄	-	-	-
その他のはえ縄	288	301	291
遠洋かつお一本釣	X	X	X
近海かつお一本釣	X	X	X
沿岸かつお一本釣	X	X	132
遠洋いかか釣	X	X	X
近海いかか釣	X	X	X
沿岸いかか釣	16	32	8
ひき縄釣	X	X	X
その他の釣	528	353	346
採貝・採藻	629	582	-
その他の漁業	341	333	793
海面養殖業	1,171	1,049	946
こんぶ類養殖	71	88	68
わかめ類養殖	613	621	546
のり類養殖	X	X	X
その他の養殖	-	-	-
内水面漁業	408	395	375
内水面養殖業	60	68	54

21 魚種別漁獲量

単位 t

海面漁業生産統計調査結果

	平成 29 年	30 年	令和元年
計	32,396	32,606	33,797
魚 類	30,953	30,982	32,381
くろまぐろ	17	291	300
びるんなが	590	563	668
めきばち	3,516	2,236	3,319
ききはだ	2,424	2,864	3,935
その他のまぐろ類	216	-	-
まかじき	57	59	79
めかき	648	394	506
くろかじき類	180	106	134
その他のかじき類	41	8	33
かさつお	8,608	12,317	11,843
さうだつお類	276	378	169
さめわし	1,757	1,660	1,362
まいわし	1,222	2,114	1,114
うるめいわし	167	92	247
かたくちいわし	2,148	659	569
しまらすじ	331	353	345
まさあばん類	629	588	577
さばんり類	2,050	1,778	1,977
ぶ	X	X	X
ひらめ	2,037	1,099	996
ひらめ	116	93	97
かれいご類	55	52	50
あなご類	128	138	137
あちご類	189	244	217
またい	55	65	68
くろだい・へだい	45	61	63
すずき類	308	285	237
その他の魚類	3,143	2,485	3,339
その他の水産動物類	991	1,213	1,148
いせえび	29	30	24
くるまえび	0	1	1
あわび類	10	9	6
あさぎえ	274	238	191
その他の貝類	25	18	14
すめいか	167	155	66
あかいか	X	X	381
その他のいか類	X	X	134
またこの他	126	122	187
そこの他	360	640	144
海 藻 類	452	411	268
こんぶ類	-	-	-
その他の海藻類	452	411	268

(注) 海面養殖業を含まない。

22 水系別内水面漁業漁獲量

単位 t

内水面漁業生産統計調査結果

河川・湖沼別	平成 29 年	30 年	令和元年
計	408	395	371
多摩川	X	X	X
相模川	399	386	371
酒匂川	…	…	…
芦ノ湖	X	X	X
その他の河川	…	…	…

(注) 内水面養殖業を含まない。

23 水産加工品生産量

単位 t

水産加工統計調査結果

区分	平成 30 年	令和元年	2 年
ねり製品	13,061	13,386	…
うち、かまぼこ類	13,061	13,386	12,956
魚肉ハム・ソーセージ	-	-	…
冷凍食品	1,467	X	…
うち、魚介類	1,445	1,458	…
素干品	12	10	…
うち、するめ	11	9	…
塩干品	9,233	9,130	…
うち、干しあじ	3,869	3,274	3,657
煮干品	173	141	…
塩蔵品	24	X	…
くん製品	X	X	…
節製品	254	261	…
その他の食用加工品	2,821	2,437	…
生鮮冷凍水産物	2,056	1,775	…
うち、いわし類	X	X	…
あじ類	X	X	…
さば類	X	X	…
焼・味付けのり(千枚)	107,864	110,113	…